



地域の宝は麻里布っ子

麻里布小学校コミュニティ・スクールだより 第1号
平成28年6月2日

麻里布小学校では、学校・家庭・地域の連携を一層充実し、地域に開かれた学校をめざして麻里布小学校コミュニティ・スクールの活動を推進しています。本年度は、5月26日に第1回の運営協議会を本校で開催し、新しい試みである花壇ボランティアの進め方や地域の力を生かした学力向上の取組、コミュニティルーム（第1校舎1F会議室）の活用等について話し合いがなされたところです。

こうした取組を充実させていくためには、家庭や地域のご理解ご協力が不可欠です。そこで本校では、本年度から麻里布小コミュニティ・スクールだより「地域の宝は麻里布っ子」を発行し、情報を提供していくこととしました。

今後とも麻里布小学校コミュニティ・スクールをよろしく願っています。

【コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）とは】（文部科学省HP参照）

コミュニティ・スクールとは、学校・家庭・地域がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら、子どもの豊かな成長を支え「地域と共にある学校づくり」を進める仕組みです。今年4月1日には、山口県内すべての市町立小・中学校がコミュニティ・スクールに指定されています。

学校運営協議会では、学校と地域が、次世代を担う子どもにどのような資質を育むのかという目標を共有し、学校運営の基本方針を承認したり、教育活動等について意見を述べたりといった取組が行われます。

【第1回学校運営協議会が開催】

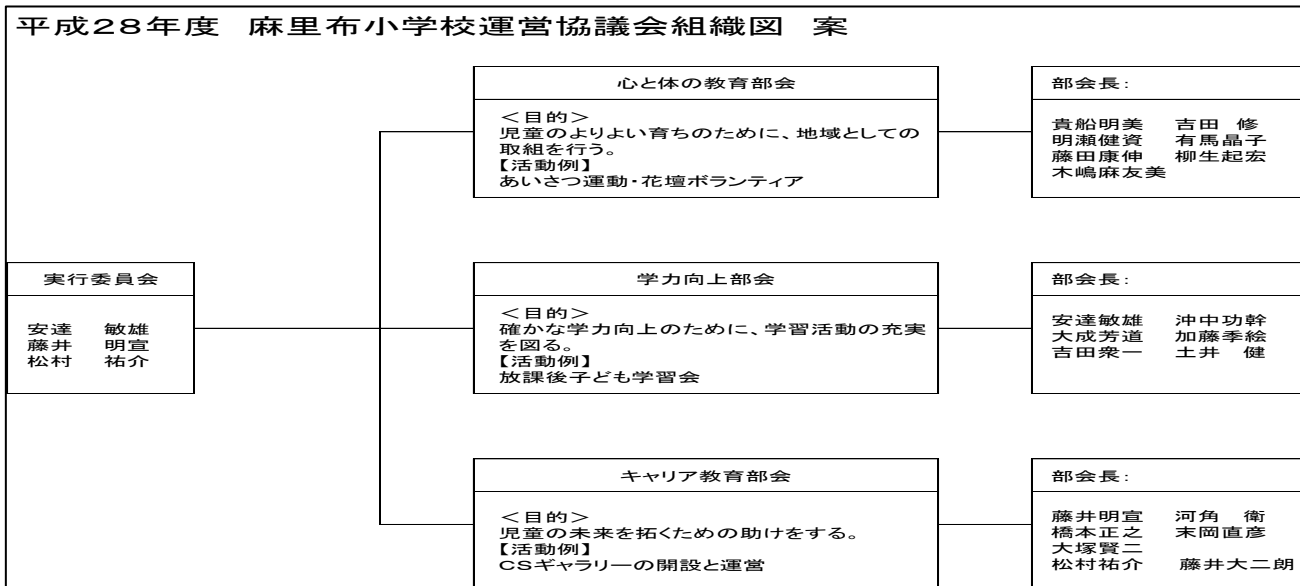
校長から、今年度の学校経営方針やコミュニティ・スクールについての説明後、県内の先進校の取組を紹介したDVDを視聴しました。

その後、3部会（裏面参照）に分かれ、委員の皆さんで今年度の取組について、話し合いを行いました。



H28年度 学校運営協議会委員（敬称略）

1	安達 敏雄（会長）	6	貴船 明美	11	明瀬 健資	16	藤田 康伸
2	藤井 明宣（副会長）	7	吉田 修	12	有馬 晶子	17	柳生 起宏
3	沖中 功幹	8	橋本 正之	13	大塚 賢二	18	土井 健
4	河角 衛	9	末岡 直彦	14	松村 祐介	19	木嶋麻友美
5	大成 芳道	10	加藤 季絵	15	吉田 衆一	20	藤井大二郎



【H28年度の学校支援活動の紹介】

○花壇ボランティア

麻里布小だより5月号で花壇ボランティアを募集しましたところ、3名の地域の方からお申込みをいただきました。苗が届き次第、活動予定です。

ボランティアは引き続き募集しておりますので、希望される方は、ご連絡ください。



○CS（コミスク）ギャラリーの開設

岩国の絵画サークル「パステル画の会」のご協力をいただき、本校の玄関や校長室、コミュニティルームにすてきな絵画を飾っています。鑑賞を希望される方は、お気軽にお越しください。



○地域人材を生かした活動（3年生花笠音頭の指導）

昨年度に引き続き、地域の方から運動会で披露する花笠音頭のご指導をいただきました。玄人はだしの方々にみていただき、子どもたちもはりきって練習に励んでいます。



※花壇ボランティアの申込みや麻里布小学校コミュニティ・スクールの活動についてのお問い合わせは、27-7111 麻里布小学校教頭までお気軽にお問い合わせください。